

# ため池ハザードマップ

ため池ハザードマップは、防災重点ため池について地震や大雨等により万一ため池が決壊しそうになった時、周辺住民の皆さんが事前に避難するといった危険回避行動を支援し、人的被害を未然に防止したり軽減することを目的としています。

浸水想定区域などは、土地の形状やあらゆる決壊状況を想定して設定したものです。必ずこのような状況になるというわけではなく、あくまで想定であるということ十分に理解したうえで、地域の防災対策にご活用ください。

## 防災重点ため池とは

地震等により堤体が決壊した場合、浸水想定区域に家屋や公共施設等が存在し、人的被害を与えるおそれがあるため池です。市内では、寺沼、梶久保沼、七ツ沼が選定されています。

